

平成22年度東播磨障害者レガッタ講習会報告

開催日時 平成22年10月17日(日) 13時30分～15時30分

天候 晴れ 気温 26度 風速 1m 場所 加古川市立漕艇センター

澄みわたる秋空の中、加古川市立漕艇センターにて東播磨地区委員会によるレガッタ講習会が開催された。前回の講習会で強風と雨の為乗艇できなかった参加者から是非乗艇したいとの要望が強かったため第2回を開催した。参加者は9名(身体1名・視覚2名)と予定していた人数には届かなかったがシーズンが終わったこともあって時間いっぱい実技に充てることが出来た。

シーズンを終了したとはいえ汗ばむ陽気の加古川は絶好のレガッタ日和。早速全員で艇を格納庫から降ろし乗艇前の諸注意を受け2台に別れ川へと漕ぎ出た。

インストラクターの方の説明を聞きながら4名の漕ぎ手と1名の操舵役で声を合わせてオールを漕ぐがなかなか上手くいかず艇は進まない。全員が息を合わせて再度チャレンジするがタイミングが狂い艇は左右に大きく傾く有様であった。それでも時間が経っていくうちに息も合いだし漕いでいる実感がわいてきた。全員の息がぴったり合うとそれまで重かったオールがとても軽く感じ、艇もとてもスムーズにスピードに乗って行った。その時のスピード感はとても気持ちよく陸上では感じられない爽やかな心地よさであった。

全員で出庫



ゆっくりと出発



全員で息を合わし爽快



スピードに乗って来た



全員で洗艇



記念撮影



今回は川をいっぱいを使い自由に(まっすぐ漕げないだけであったが)漕ぐ事が出来たが本来は右側通行がルールであるとのことであった。講習を終えての感想はとても楽しかったがふとももがきいているとの声が多かった。レガッタは上腕はあまり関係なく足と腰で漕ぐ事が実感できた。

今年は今回で終了するが次年度も継続して行いたい。

課題としては地元の障害者が多数参加しての講習会となるよう、より入念な開催計画が必要と感じた。

報告者 東播磨地区委員 小寺 正健